

令和5年度 通所サービス(生活介護)自己評価表(事業者用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が療育訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		
	2	職員の配置は適切であるか			○	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	8	職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、利用者と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○			
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		
	11	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか		○		行事の内容、実施方法など、工夫、検討をしていく必要がある。
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	13	利用者の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるなどして個別支援計画を作成しているか	○			
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	16	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	17	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	18	医療的ケアが必要な利用者を受け入れる場合、利用者の主治医等との連絡体制を整えているか	○			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	19	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	20	日頃から利用者の状況を保護者と伝え合い、利用者の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	22	保護者からの日々の生活や障害の特性等に関する悩みに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	23	利用者や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、利用者や保護者に周知し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	○			
	24	定期的に機関紙を発行し、活動概要や行事予定等の情報を利用者や保護者に対して発信しているか	○			
	25	個人情報に十分注意しているか	○			
	26	障害のある利用者や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		今回の地震の経験をふまえ、今後の対策、訓練を行っていく必要がある。
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	30	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用者や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			